【がん種】 多発性骨髄腫
【レジメン名】 BPd②9コース目～
【登録番号】 011341
【1コースの期間】 3週間
【総コース数】 PDまで(BPd①1コース目 終了後から)
【催吐性リスク】 最小度:ベルケイド, ポマリスト
【抗がん剤の組織障害性】 イリタント(炎症性):ベルケイド
【投与量に制限のある薬剤】 なし
【主な有害事象】 編集中

【必要な検査】 編集中
【根拠論文】 Lancet Oncol 20:781-794, 2019.
【点滴の時間】 -
【費用】 編集中
【その他】 ベルケイド:調製後8時間以内に投与を終了する.
ポマリスト:正式採用品ではないため「限定使用薬品申請書」の薬剤部への提出が必要. レブメイトでの運用, 必ず院内処方,
VTEのリスクに応じてバイアスピリン錠 1錠/日 or ワルファリンカリウム錠(PT-INR 2～3を目標)を服用する(Leukemia 22, 414-423, 2008.).

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日								
					1	2	…	8	9	…	14	…	21
1	アシクロビル錠 200mg	2 錠/回	内服	1日1回朝食後	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	生理食塩液 20mL	1 A	皮下注	2.5mg/mLの濃度に調製	○			○					
	ベルケイド注射用	1.3 mg/m2		27Gの針 腹部、大腿部									
	調製開始から8時間以内に投与終了												
3	レナデックス錠 4mg	5 錠	内服	1日1回朝食後	○	○		○	○				
	朝食後に服用できない場合には可能な限り早い時間に服用												
4	ポマリストカプセル	4 mg/回	内服	1日1回夕食後	○	○	○	○	○	○	○		